

2011年7月15日

お客様各位

大日本スクリーン製造株式会社
メディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー
株式会社 メディアテクノロジー・ジャパン
株式会社 エムティサービス東日本
株式会社 エムティサービス西日本

夏季節電運用時にご注意頂きたい点について (RIP 編)

拝啓

貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。政府奨励の夏季節電下における弊社 RIP (Trueflow シリーズ) 運用時にご注意頂きたい点をご連絡致します。ご賢察・ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【記】

【弊社 RIP (Trueflow シリーズ) 動作環境】

動作温度範囲：10℃～35℃

動作湿度範囲：20%～80% (ただし結露しないこと)

【節電時に懸念される事象】

空調設定を変更された際に、以下が懸念されます。

設置環境温度が 35℃を超えた際に保護回路による電源遮断が発生します。

弊社 RIP (Trueflow シリーズ) で採用しています PC サーバーでは、本体内に内蔵された温度センサーにより、環境温度を監視しています。本体内部温度が動作温度範囲上限 35℃を超えて上昇した場合、PC サーバーの機器保護のため電源が突然切れる動作となります。

※：最悪の場合、記録されているデータの消失・ハード障害等が発生する場合があります。

※：PC サーバーモデルにより保護回路の設定温度、動作が異なります。

空調設定変更等でのご注意点

- 装置の周囲温度が35℃を超えないようにしてください。
(超えた場合は、通常の手順で直ちに装置の電源を切ってください。
継続使用すると最悪の場合、記録されているデータの消失・ハード障害等が発生する場合があります。)
- サーバー専用室に設置されている場合は、温湿度計などで設置環境に異常が発生していないか確認してください。
- PCサーバーは空冷方式のため装置周囲に物を置かない様にしてください。
- 装置の前後カバー、PCラックのエアフィルター等は定期的に清掃してください。
(特に防塵タイプPCラックに搭載されている場合、PCラックの気密性が高いため周囲の環境温度より内部温度が上昇しやすい傾向にありますので注意が必要です。)
- スポットクーラーには温湿度調整機能がないため、装置内部で結露が発生する恐れがありますので、装置の近くでは使用しないでください。

以上